

文教福祉委員会 送付5-40

いきいきプラザー番町指定管理者の選定について善処の陳情

受付年月日 令和5年10月5日

陳情者 提出者 1名

陳情書

千代田区議会議長殿

令和5年10月2日

件名： いきいきプラザ一番町指定管理者の選定について善処の陳情

議員各位、先刻ご存知のように、令和4年7月4日の保健福祉委員会で、議案第39号が賛成全員によって、いきいきプラザ一番町の指定管理者がカメリア会に変更されました。この決定を、利用者家族として残念でなりません。以下が陳情の理由です。

- ① 指定管理者の選定が1点差というのは有意差といえるのでしょうか。また、長年の東京栄和会の貢献などが考慮されていません。
- ② 家族会がない事を理由に区は選定委員会に利用者家族を委員として任命されていません。
- ③ 家族からの意見聴取も、ありませんでした。
- ④ 区は家族から意見を聴取すると紛糾するという趣旨の答弁を令和4年7月4日の委員会で述べています。納得できません。
- ⑤ 区が選定理由に挙げた人工透析に対応が可能。というのは実態と異なっています。これを選定理由の大きな理由にしているのは、委員会ご指摘のように問題です。
- ⑥ 東京栄和会からの引継ぎが、カメリア会の職員の勤務の都合で、ほとんど行われていなかったのが実態です。
- ⑦ カメリア会では理学療法士が1名のみで88人の入所者に対応しています。現在、十分なリハビリが行われていません。
- ⑧ 2回行われた入所者家族への説明会で、カメリア会湖山泰成理事長は利用者家族の不安を解消すべきところ、高圧的態度で、多くの家族に不安を抱かせ、相当に、その人格、経営姿勢に問題があります。保健福祉委員各位だけでなく議員全員がぜひ、保健福祉部による家族に対するカメリア会説明会の録音をお聞きいただきたいと存じます。

以上の理由で、いきいきプラザ一番町の指定管理者の再検討も含む善処をお願いしたくここに陳情いたします。

千代田区

連絡先

